



「大和川夕景」

作者 松居正博 (東大阪市)

講評

構図・露出ともに完璧な一枚です。太陽の位置など綿密に計算されて撮られているのではないのでしょうか。風でなびく鯉のぼりがシルエットになっていることでその形や動きがクローズアップされて、あたかも命のあるコイが本当に泳いでいるかのように見えます。

MAP P11 A2



「鉄橋を渡る列車」

作者 荒谷譲 (大和郡山市)

講評

太陽が沈んだ直後のマジックアワーで空と水面の明るさがちょうど同じくらいの時間帯の風景で橋を渡る電車の窓明かりが際立っている一枚です。この短い時間帯に偶然通りかかった電車をきっちりと画面全体に捉えています。

MAP P11 C3



「紫雲」

作者 安川忠興 (法善寺)

講評

ぐっと引き込まれるような雲の色と配置がダイナミックな一枚です。天気の変り目や台風の来る前後にこのような焼ける空が見られることが多いです。広角レンズとデジタルカメラのホワイトバランス機能をうまく活用されています。

MAP P10 D4



「サンセット ドリーム」
作者 長谷川博士 (藤井寺市)
MAP P10 C3



「パラソルのもとで」
作者 松田全弘 (羽曳野市)
MAP P10 C3



「夕暮れの玉手橋」
作者 石川勝義 (旭ヶ丘)
MAP P11 E6



「夕暮れのなかよし2人」
作者 河合都章 (八尾市)
MAP P10 D3



「夕刻」
作者 田村安夫 (太平寺)
MAP 広域 H5



「夕焼け」
作者 濱西一三 (上市)
MAP P10 B2